

# 令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 高齢者福祉課  
 担当名: 介護人材担当  
 内線: 3232

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
S55	介護職員ハラスメント対策推進事業			一般会計	民生費	社会福祉費	老人福祉費	介護保険制度推進事業費		
事業期間	令和 4年度～	根拠法令	第8期埼玉県高齢者支援計画			針路	03 介護・医療体制の充実	SDGsゴール	16	
						分野施策	0302 介護人材の確保・定着対策の推進	SDGsターゲット	16-1	
1 事業概要	介護施設・事業所がハラスメント対策を講じることにより、介護従事者の安全を確保し、安心して働き続けることができる体制を構築する。  事業者への複数訪問費用補助の実施 △2,413千円			5 事業説明 (1) 事業内容・事業計画 ア 事業者への複数訪問費用補助の実施 805千円 複数の訪問介護員等が訪問介護・訪問看護を行った際、利用者やその家族等の同意を得られず、介護報酬が算定できない場合に費用補助を行う。 イ ハラスメント相談窓口設置事業 7,603千円 ハラスメントに関する介護職員からの悩み等に関する相談窓口を設置し、専門の相談員が相談支援を行うことにより、介護施設・事業所において介護人材の確保及び定着の促進を図る。 ・専門窓口の設置: 1か所 (民間事業者への委託事業として実施)  (2) 事業効果 ハラスメント対策を講じることにより、介護職員が安心して働くことができるようになり、介護施設・事業所において介護人材の確保及び定着の促進を図ることができる。 【活動指標 (アウトプット)】 複数訪問費用補助件数900件、専門相談窓口の設置1か所 【成果指標 (アウトカム)】 介護人材の確保及び定着の促進						
2 事業主体及び負担区分	ア (県9/10・事業者1/10) イ (県10/10)									
3 地方財政措置の状況	なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×1人=9,500千円									
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
		繰入金								
決定額	△2,413	△2,413						0	8,408	
現計額	10,821	10,821						0		

## 事業内訳書

事業名	介護職員ハラスメント対策推進事業		
単位事業名	事業者への複数訪問費用補助の実施	予算額	△ 2,413千円

### ○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
繰入金・ 地域医療介護総合確保基金繰入金	△2,413	—	
合計	△2,413	—	

### ○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	△2,413	—	補助申請額が当初の見込を下回ったことによる減
合計	△2,413	—	